

回収・選別結果の取りまとめについて (令和6年5月～令和7年5月)

1. 回収量

回収総量は 21,986 kgでした。

内訳としては、商業施設で 18,335 kg、スポーツ施設で 1,162 kg、その他（イベント、レジデンス等）で 2,489 kgでした。

カテゴリー	回収重量 (kg)
商業施設	18,335
スポーツ施設	1,162
その他（イベント、レジデンス等）	2,489
合計	21,986

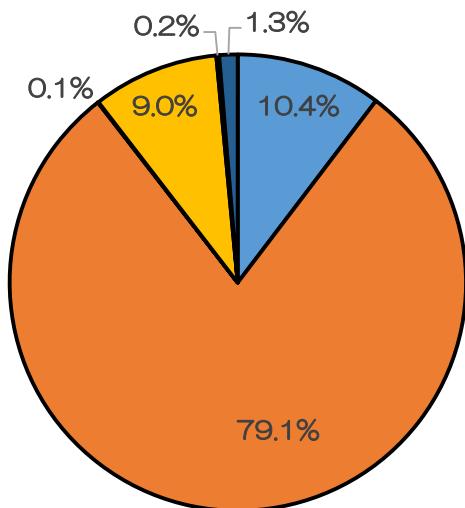
2. 選別

リユース率は 89.5% と非常に高く、続いてリサイクルは 9.2%、廃棄が 1.3%となりました。

選別(大項目)	重量(kg)	割合(%)	選別(小項目)	重量(kg)	割合(%)
リユース	19,674	89.5	国内リユース	2,277	10.4
			海外リユース	17,397	79.1
リサイクル	2,024	9.2	再生ポリエステル原料※1	11	0.1
			自動車用内装材	1,968	9.0
			ウエス	44	0.2
廃棄	289	1.3	廃棄	289	1.3
合計	21,986	100	合計	21,986	100

※1 回収した衣類のうちポリエステル 100% の製品をリサイクルし、再生ポリエステルの糸や布とするもの

選別結果の割合 (%)



- 01_国内リユース 2277 kg
- 02_海外リユース 17397 kg
- 03_再生ポリエステル原料 11 kg
- 04_自動車用内装材 1968 kg
- 05_ウエス 44 kg
- 99_廃棄 289 kg

3. CO₂排出削減効果

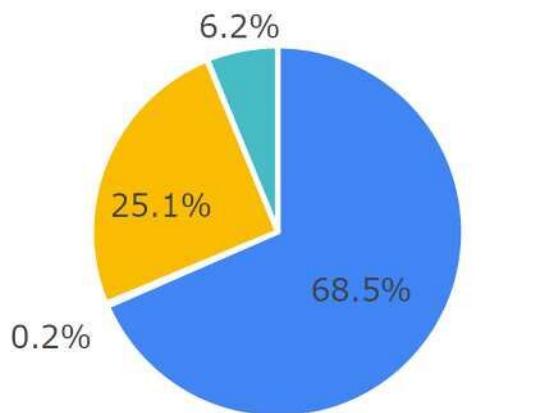
衣類を単純焼却した場合のCO₂排出量と比較したところ、14,307 kg (78.8%) の削減となりました。

工程別排出割合では、輸送工程からの排出割合が68.5%で最も高く、次いで反毛工程(25.1%)、焼却工程(6.2%)となりました。

◎ CO₂排出削減量



◎ 工業別排出割合



- 輸送工程
- 反毛工程
- RPF製造工程
- RENU原材料工程
- ウェス工程
- 焚却工程

・RENU：衣類を綿状に戻して纖維にしたもの。自動車内装材等に利用される。